

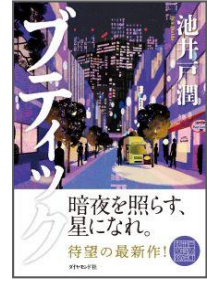
新刊 ぴっくあっぷ



「ファイア・ドーム 上・下」辻村深月著
小学館／25年前、平穏だったはずの地方都市は、百貨店受付嬢誘拐殺人事件の発生、その報道により揺り動かされ、「噂」という大量の炎が、加害者のみならず被害者にも降り注ぎ…。*F77



「#台所のあるところ」原田ひ香著
文藝春秋／彼氏と同棲する27歳OLの一口コンロ、夫が小柄な妻のために作った低めの吊り棚、4人の子のお腹を満たすために常に置かれた中華鍋…。6つの台所をめぐる「わたし」の物語。*F8



「ブティック」池井戸潤著 ダイアモンド社／入行3年目、エリート街道を歩んでいた雨宮秋都は、ある案件をきっかけに、理不尽な戦力外通告を受けてしまう。退職を決意した秋都が見つけた、新たな希望とは。*F1



「陽の光が消えた町で」ナオミ・クリツァー著 桐谷知未訳 早川書房／食糧も電気も供給が不安定になった近未来、老婦人を助けるため、近隣の住人達で自転車発電チームを結成することに…。暗い世の中の優しいコミュニティーを描く表題作など、ヒューゴー賞・ローカス賞受賞作を含む全6篇を収録。*933ク



「裏山の怪談」吉田悠軌著 山と溪谷社／暮らしのすぐそばの山「裏山」には忘れかけていた暗闇がある。竹藪、ニュータウン、キャンプ場など、都市と自然の境界で遭った実話怪談集。「挨拶(岐阜県岐阜市)」「くるくる(群馬県川場村)」など52篇を収録。*F3



「年とる力」阿川佐和子著 文藝春秋／誰にとっても初体験の「老い」。身体がヨレヨレになり、世の中は不安ばかり。72歳となり高齢者初心者となったアガワが、新たな趣味の見つけ方、歳下と遊ぶなど、これからの人生を楽しく過ごすための51のヒントを披露する。*914ア



「物語をつむぐ元素の図鑑」荒舩良孝著 SBクリエイティブ／現在、知られている元素は118種類。人それぞれに物語があるように、それぞれの元素にも物語があります。美しくても美しくなくて少しこわい、そんな元素を写真とともに紹介します。*431ア



「スーパーマーケット宇宙」益田ミリ著 KADOKAWA／スーパーマーケットは私の小さな暮らしの巨大宇宙だった。野菜、鮮魚、冷凍食品。さまざまな惑星たちが輝いている…。買い物カゴと心の旅に出る、日常再発見コミックエッセイ。*726マ



「食べられる草おいしいレシピBOOK」半谷美野子著 自由国民社／ヨモギのパンケーキ、ツユクサとトマトとたまごのスープ、ムカゴの油炒め…。食べられる草花のレシピを、収穫できる季節ごとに掲載。身近な有毒植物や、野草茶の作り方・飲み方なども紹介する。*596ハ



「子ども脳疲労 不機嫌・ダラダラの原因は『脳の疲れ』だった」成田奈緒子著 日本文芸社／子どもの不機嫌やダラダラは、脳の疲れが原因。子どもにあらわれる脳疲労のサインを整理し、脳がどのように疲れ、どのように回復するかを説明。脳を回復させるために親ができること、やめたほうがよいことを具体的に示す。*498ナ



「横山タカ子のつくりやすい手仕事レシピ」信州発 横山タカ子著 NHK出版／旬の食材を保存食にして、残りの季節もおいしく食べ回す。「さしす梅干し」「干し野菜」「季節の漬物」など、信州の暮らしの知恵から生まれた、季節の保存食や常備菜、日々のおかずのレシピ集。*594ノ

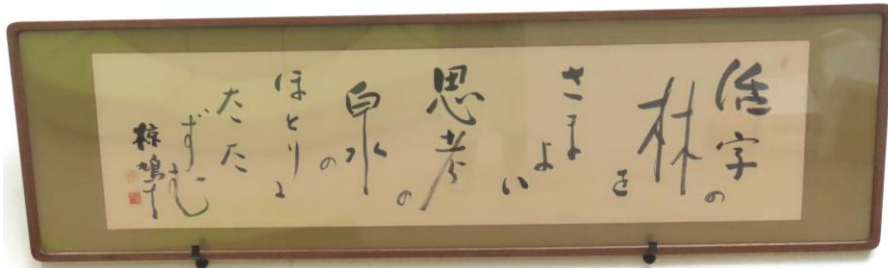


「草となかよく！耕さない菜園」農文協編 農山漁村文化協会／荒地や庭のかたい土を、深く耕さずに草や生きものの力でやわらかくして、野菜が育つ畑にする方法を紹介する。『のららの』掲載を再編集。*615ク

としよかんだより

【下條村立図書館 182号 2026年6月15日発行】

椋鳩十は、喬木村に生まれ18歳まで故郷で暮らしました。大学在学中に詩作を始め、卒業後は鹿児島県の教員になります。その後、『大造じいさんとガン』『片耳の大鹿』など、生命の尊さを描く物語を世の子どもたちに数多く遺しました。また、鹿児島県立図書館長として「母と子の20分間読書運動」を提唱するなど、読書の啓発や普及にも尽力しました。著書は全国の図書館で、数多く所蔵されています。



活字の
林を
さまよひ
泉の
ほとりに
たたずむ
椋鳩十

このたび、椋鳩十先生
直筆の書(扁額)を
ご寄贈いただきました。

図書館入口に飾りましたので、ぜひご覧ください。



「子供の読書活動優秀実践図書館」 文部科学大臣表彰を受けました

下條村立図書館が、本年度、
上記の表彰を受けました。

当館では、2002年より小学生図書館ボランティアがスタート、2003年よりボランティア団体「のはらうたの会」による小学校での読み聞かせが始まりました。

図書館を拠点とした子どもの読書に関する長年の活動が評価され、県内の公共図書館としては13年ぶりの受賞となりました。

4月23日に、「子ども読書の日」記念子どもの読書活動推進フォーラムが国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)で開催され、式典、講演会、表彰式に参加しました。いただいた表彰状は、図書館内に展示してあります。

下條村立図書館



<今回の表彰について>

文部科学省では、平成14年度から子どもの読書活動の推進に資するため、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について優れた実践を行っている学校、図書館、団体、および個人の方を表彰しています。令和6年度からは幼稚園・認可保育所・認可こども園も表彰対象になりました。

図書館入口で表彰状を持つ「のはらうたの会」代表の児島理恵子さん(小松原)と、子ども図書館ボランティア代表の井上釉月さん(北又)。

【もくじ】

1p:椋鳩十扁額の寄贈/表彰 2p:鎌田實講演会報告 3p:地区別利用状況 4p:新刊ぴっくあつぷ

「笑って健康と幸せをつかむ」

～野菜・筋活・支え合いが大切～

3月20日コスモホール

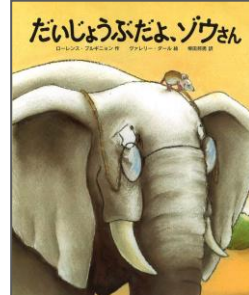
図書館開館30周年・友の会10周年記念鎌田實講演会より

「今日は本の話から…」と、児童文学者で絵本作家の松岡享子さんについてまずお話がありました。松岡さんは文化功労者/東京子ども図書館名誉理事長/おはなしの語り手/翻訳『しろいうさぎとくろいうさぎ』『パディントンシリーズ』、童話『なぞなぞのすきな女の子』、絵本『おふろだいすき』他、多くの著書で知られます。児童図書館員でありながら、世界的にも多岐にわたる「子どもと本をつなぐお仕事」を遺されました。



【鎌田先生のお話から】亡くなる4年前、松岡享子さんは諏訪中央病院の緩和ケア病棟に入られた。がん治療はしないと決め、絵本を1冊作った(『えんどうまめばあさんと そらまめじいさんのいそがしい毎日』)。「最後までやりたいことをする」「死ぬまで好きなことをする」松岡さん。子どもの本に関わりたいという強い想いがあった。与えられたことを全うした人生だった。(『ちょうどいいわがまま』鎌田實著に記載あり)

「健康長寿県佐賀」を目指す佐賀市内にオープンした「まちなかライブラリー鎌田文庫」の様子を紹介。当日は「下條村立図書館おでかけ鎌田文庫」を設け、『鎌田實の人生図書館』で紹介されている本を並べました。*講演会で紹介された先生おすすめ絵本



講演終了後、サイン会は長蛇の列。一人ひとりとお話し、握手を交わす鎌田先生は終止笑顔でした！

カマタの好きな絵本ベスト10

*「鎌田實の人生図書館」より

- 1位『100年たったら』
- 2位『100万回生きたねこ』
- 3位『3つのなぞ』
- 4位『なまえのないねこ』
- 5位『ヤクーバとライオン』
- 6位『空の飛び方』
- 7位『わすれられないおくりもの』
- 8位『マリールイズいえでする』
- 9位『おちゃのじかんにきたとら』
- 10位『ルリユールおじさん』

鎌田實オフィシャルブログ「八ヶ岳山麓日記」に、「下條村へ講演に行きました」と鎌田先生の言葉と写真がつつづられています(3月25日)。ぜひご覧ください！

広報しもじょう(6/1発行)に講演内容を掲載しています。

令和7(2025)年度 図書館・地区別利用状況

令和7(2025)年度の図書館の利用統計がまとまり、例年どおり人口一人当りの地区別利用状況が算出されました。()内は前年度順位です。

順位	地区名	※(冊)	利用数(冊)	順位	地区名	※(冊)	利用数(冊)
1位(2位)	長原	28.09	2,276	18位(16位)	菅野	7.76	427
2位(1位)	中島	21.31	618	19位(19位)	中原	6.93	340
3位(12位)	粒一南	19.54	1,505	20位(33位)	桃立	6.28	201
4位(5位)	粒三	18.56	2,358	21位(23位)	新井	5.79	608
5位(8位)	合上	12.22	2,128	22位(21位)	北平	5.36	665
6位(15位)	粒二	11.57	405	23位(26位)	山一東	5.09	586
7位(13位)	小松原	11.45	2,246	24位(31位)	合南	4.85	369
8位(3位)	休戸	10.72	1,308	25位(27位)	西部	4.84	339
9位(9位)	阿知原	10.07	1,834	26位(4位)	吉岡	4.58	243
10位(6位)	粒一北	9.98	969	27位(30位)	中平	4.47	389
11位(7位)	山一西	9.58	1,073	28位(29位)	相田	4.28	287
12位(14位)	上野原	9.22	996	29位(28位)	鎮西	3.13	238
13位(22位)	入野	8.97	763	30位(25位)	手塚原	3.03	197
14位(18位)	原平	8.92	714	31位(32位)	新田	2.58	209
15位(11位)	北又	8.87	2,814	32位(24位)	仁王関	2.03	63
16位(10位)	山二	8.70	1,062	33位(20位)	大久保	1.96	65
17位(17位)	新中原	7.97	638	34位(34位)	明地原	1.42	108

①表中の※印の欄の数字は、地区別人口一人当たり貸出冊数で、令和7(2025)年度地区別利用冊数(陽阜局・ミニふれ・みんなの家・つどいの広場他サテライト図書館の貸出含む)を2026年3月末現在の地区別人口で割ったものです。②この表は村内各地域の利用状況(個人貸出)を見るためのものでそれ以外のデータは計上してありません。③各地区の人口一人当たり貸出冊数は、少数点第2位までとしました。

